

業種	海運（貨物）						
取組分野	教育・訓練						
テーマ	運航船舶に対する乗船診断・安全教育・レーダー講習						
取組の狙い	<p>経営トップは、次の考え方にに基づき、下記取組みを推進している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全運航は、乗組員の力量に依るところが大きい 2. 全運航船舶の安全状況を評価することにより、対策強化すべき課題を把握することが必要 						
具体的内容	<p>日鐵物流株式会社は、運航船舶に対する乗船診断と陸上指導の組み合わせを通じて、事故の発生率を明示的に減少（減少率 21.1%）させている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 乗船診断 平成 21 年 4 月より、船員指導の専門会社（船舶安全サービス株式会社）に委託して、同社の専門要員を運航船舶に一航海（2～3 日間）添乗させ、本船乗組員に対して当直見張り等の状況を診断して評価と指摘を行い、さらに、指摘について改善を促して日鐵物流安全担当部署に報告させている。 2. 陸上指導 また、平成 21 年 4 月より、同専門会社に委託して、船舶の入渠時を活用して船員への船員安全教育講習を実施し、さらに、平成 22 年 12 月より、同専門会社により、運航中の乗組員を対象に同船搭載のレーダーを活用したレーダー講習会を実施させている。 						
取組の効果	<p>【定量的】 事故発生率低減率は 21.1%（対象船舶数 110 隻）</p> <table border="1" data-bbox="526 1370 1251 1507"> <thead> <tr> <th></th> <th>事故・軽微事故の頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乗船診断等の実施前</td> <td>0.197 件/隻年</td> </tr> <tr> <td>乗船診断等の実施後</td> <td>0.155 件/隻年</td> </tr> </tbody> </table> <p>【定性的】 船員の安全に対する意識が徐々にではあるが向上していると判断している。</p>		事故・軽微事故の頻度	乗船診断等の実施前	0.197 件/隻年	乗船診断等の実施後	0.155 件/隻年
	事故・軽微事故の頻度						
乗船診断等の実施前	0.197 件/隻年						
乗船診断等の実施後	0.155 件/隻年						
事業者名	日鐵物流株式会社 海運事業部 安全・環境課 (連絡先 03-3553-5075)						